

画像電子技術賞候補の推薦のお願い

画像電子学会では、画像電子に関する極めて優れた製品、システム、デバイスを開発した個人またはグループを毎年若干件選出して画像電子技術賞として表彰します。つきましては、本技術賞に相応しいと思われる候補（個人もしくはグループ）を下記要領に従って、推薦下さるようお願い致します。なお、選定は画像電子技術賞選定委員会で行います。

記

- ・推薦者の資格：本学会正会員であること（一人1件に限る）。
- ・候補者の資格：表彰時において、本学会会員であること。
- ・推薦方法：次頁の推薦用紙またはこれをコピーしたものに、
 - (1) 推薦する個人もしくはグループ全員の氏名，所属（連絡先）
 - (2) 推薦する製品名，システム名，デバイス名
 - (3) 推薦理由
 - (4) 推薦者の氏名，所属，住所，電話／FAX番号，e-mailを記入の上，学会あてFAX，郵便またはe-mailでお送り下さい。
尚，推薦理由を裏付ける資料があれば，その案内（論文の場合であれば，題目，発表機関，VOL.，NOなど）を推薦理由欄に付記して下さい。

- ・推薦の締切：2019年2月22日（金）
- ・送付先：〒116-0002 東京都荒川区荒川三丁目35番4 ライオンズマンション三河島第二 101号
画像電子学会〈TEL〉03-5615-2893 〈FAX〉03-5615-2894 〈E-mail〉hyoujun@iieej.org
- ・表彰内容：楯及び表彰状を贈呈します。
- ・表彰方法：通常総会の席で表彰するとともに，学会誌に解説を掲載します。
- ・技術展示：受賞技術は，年次大会（2019年6月27-29日早稲田大学）にて技術展示をお願いします。

・画像電子技術賞授賞リスト（最近の例）

受賞年度	受賞技術名もしくは製品・システム名	<受賞者所属先>
2017年： (2件)	アクティブ照明と多視点カメラ入力による実時間インテグラル立体表示 視覚の知覚メカニズムを活用した視点移動対応裸眼3D映像スクリーン技術	<名古屋大学大学院工学研究科/日本放送協会> <日本電信電話株式会社/東北大学>
2016年：	24時間連続稼働全天球ライブストリーミングカメラ RICOH R Development Kit	<㈱リコー 技術経営センター>
2015年：	メガネなしテーブル型3Dディスプレイ技術 fVisi0n	<ユニバーサルコミュニケーション研究所/NICT>
2014年：	デジタルサイン広告効果測定のための群衆画像解析技術	<NTTメディアインテリジェンス研究所・他>
2013年：	映像同期型AR技術 Visual SyncAR	<NTTメディアインテリジェンス研究所>
2012年：	前庭動眼反射を考慮したバーチャル眼鏡レンズシステム	<東京工科大学，他>
2011年：	CGによる手話アニメーションの自動生成システム	<NHK放送技術研究所>
2010年：	光透かしを用いた符号情報埋め込み技術	<(有)YITコンサルティング，神奈川工科大学>
2009年：	人間とデバイスの感度の違いを利用した映像盗撮防止技術	<国立情報学研究所，他>
2008年：	FAX-OCRシステム”MELFOS”による画像劣化にロバストな自由帳票読み取り技術の開発	<三菱電機，三菱電機インフォメーションシステムズ>

画像電子技術賞表彰規定

2015年9月4日改訂

第1条（目的）

画像電子技術賞は、画像電子に関する極めて顕著な新しい技術、製品、システムを開発した個人またはグループを毎年若干件選出して表彰するものである。

第2条（選定）

画像電子技術賞は、別途定める「画像電子技術賞候補選定手続規定」に従って候補を選出し、理事会で決定するものとする。但し、過去に受賞した個人またはグループは候補から除く。

第3条（表彰）

画像電子技術賞は、楯および表彰状とし、毎年通常総会で表彰するとともに、学会誌上で紹介する。なお、年次大会にて技術展示を依頼する。

画像電子技術賞候補推薦用紙

<技術・製品または、システム名>

<受賞候補者>（複数の場合は全員ご記入ください）

氏名	所属	TEL/FAX/ e-mail

<推薦理由または参考資料>

<推薦者>

氏名：

所属：

TEL：

FAX：

e-mail：